

【知事から学生の皆さんへ】県内全域に「爆発的感染拡大警報」を発令しました！

全国的にオミクロン株による感染が急拡大する中、本県においても、年明けから感染者が急増しています。

今月 19 日には、過去最高となる 256 人の感染者が確認されたところであり、まさに第 6 波が到来している状況だと思っています。

直近 1 週間の人口 10 万人当たりの新規感染者数や最大確保病床の使用率なども悪化しており、このような状況から、専門家のご意見も踏まえ、19 日付けで本県の警戒基準をレベル 2 に引き上げました。

また、今後、県内各地で感染の爆発的な拡大が懸念されるところであり、これを防止するため、県内全域に「爆発的感染拡大警報」を発令しました。

なお、奄美大島に対しては、今月 8 日に発令した「県独自の緊急事態宣言」を継続することとしました。

1 月に入ってから感染機会を見ると、飲食を伴う場面での感染が多くなっています。

会食に際しては、感染防止対策に係る第三者認証を取得した店舗など、感染防止対策を徹底している店舗を選んでいただき、マスク会食など感染防止対策を徹底するとともに、特に新規感染者数の多い鹿児島市、霧島市、鹿屋市、奄美大島 5 市町村においては、同一グループの同一テーブルでの飲食は、4 人以下となるようお願いします。

オミクロン株については、これまでの変異株に比べて、感染性・伝播性の強さが懸念されており、いつ・どこで感染するか分からない状況になっていると考えています。

特に、密集、密閉、密接の三つの密が重なるところは感染リスクが高まりますので、これらの密を可能な限り避けてください。

また、ワクチンを 2 回接種した方でも感染する、いわゆるブレークスルー感染も多く見られています。ワクチンを 2 回接種された方も油断することなく、これまで同様、マスクの着用、こまめな手洗い、手指消毒、定期的な換気などの基本的な感染防止対策を徹底していただくとともに、外出の際には、混雑した場所や感染リスクの高い場所を避けていただきますようお願いします。

発熱や倦怠感など少しでも体調の異変を感じた場合には、外出を控えていただくとともに、早めにかかりつけ医等の地域の医療機関に相談いただくか、相談する医療機関に迷う場合には、お近くの「受診・相談センター（保健所）」に相談していただくようお願いします。

なお、今回のオミクロン株は、喉の痛みが特徴と聞いておりますので、喉の痛みや違和感を感じた方は、早めの受診等をよろしくお願いします。

感染力が強いオミクロン株の影響で、今後更に爆発的な感染が拡大する可能性があります。学生の皆さんには、引き続き、強い警戒感を持って、感染防止対策にご協力いただきますよう、改めてお願いします。